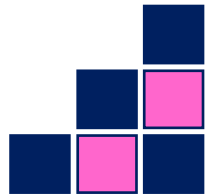


田中のりこの議会速報

- ◆発行 きさらづ市民ネットワーク
- ◆発行日 2016年3月19日
- ◆住所 木更津市八幡台3-4-8
- ◆TEL&FAX 36-0677
- ◆Mail tanaka-noriko@live.jp
- ◆HP 田中のりこと市民ネット
- ◆Facebook・ブログは日々更新中



保育園の待機児童は

2015年4月65人
(1~3歳)



2016年2月 228人(0~3歳)

議会で質問してわかったこと



●待機児童がふえた原因は？

①子ども・子育て支援新制度ができ、保育園への入園要件がゆるやかになった。②大型商業施設等の就業場所が増えた。③保育士の不足。120名定員の民間保育園が開園したが、待機児童がふえた。

●定員をふやせる保育園は？

部屋のスペース的には、吾妻保育園と久津間保育園は定員120人まで受け入れ可能。保育士をふやせば、祇園保育園も受け入れ可能。



●臨時保育士にも期末賃金を支給！

私は、これまで、保育士不足解消に処遇改善を求めてきた。今年4月より臨時保育士の賃金単価を上げ、経験年数5年以上は日額9,000円、5年未満は日額8,200円。

また、常勤職員と同様に週38時間45分勤務の臨時保育士に期末賃金を支給する。

公立保育園(H27年12月現在)		
園名	定員	入所率
桜井保育園	120	100%
吾妻保育園	60	66.7%
中郷保育園	90	105.6%
わかば保育園	120	111.7%
祇園保育園	45	88.9%
久津間保育園	90	68.9%
鎌足保育園	40	115.0%
請西保育園	120	106.7%

学校給食のコストは

一食あたり

- 自校式給食 2,025円
- 親子給食 353円
- 給食センター 317円



調べてわかったこと

富岡小(H27年度児童数42人)と中郷中(H27年度生徒数30人)は自校式給食。H28年度には中郷中の生徒は19人の見込みだ。人件費や施設などのコストは、さらに高くなる。少人数学校の自校式給食は、親子給食に変更するよう求めた。

●木更津市の学校給食は、3パターン(H27年度)

自校式給食	富岡小 中郷中
親子給食 調理する学校と (調理された給食が配達される学校)	東清小と(南清小)・祇園小と(清川中)・岩根小と(岩根西中)・高柳小と(岩根中)・波岡小と(畑沢中)・鎌足小と(鎌足中)・金田小と(金田中)・中郷小と(西清小)・馬來田小と(富來田中)・八幡台小と(波岡中)
学校給食センターから配達される学校	一小、二小、清見台小 畑沢小 請西小 真舟小 第一中 第二中 第三中 太田中

●真舟小はH33年度には現在より273人増。

千束台の宅地販売が始まればさらにふえるだろう。

●八幡台小のピークはH30年度で872人

波岡中は、H36年度には491人に増え、このままだと八幡台小で波岡中の給食作りは困難だ。第二学校給食センター建設の検討をすべきと要望。



2016年3月議会 トピックス



H28年度 予算 一般会計 405億3千万円

<p>木更津市のお財布事情</p> <p>歳入は、主に市税が46.6%、国・県からの仕送りが38.5%である。歳出は、必ず必要な人件費・扶助費(社会保障)・公債費(借金返済)で52.2%もあり、物件費や維持補修なども合わせると77.4%となる。その他、積立や特別会計への繰入金もあり、建設事業などに使えるのはわずか8.9%である。</p>	<p>旧庁舎・第二庁舎を解体</p> <p>解体事業費 1億3299万2千円 【財源】市 1億3299万2千円 10/23のアクアラインマラソンが終わったら、解体する。 H28・29年の2カ年事業。</p> 	<p>新しい中郷小</p> <p>建設事業費 4億9313万7千円。 【財源】国 8621万3千円 市 1億7402万4千円 市の借金 1億7290万円 市の基金(積立) 6千万円 校舎と体育館を建設。別途H29年度に継続して3億3600万円。H29年12月引越予定。</p> 
<p>公共施設の面積は今後23%削減</p> <p>消防本部庁舎や火葬場は、住民サービスに欠かせない施設で、老朽化と施設能力の限界のため、建て替える。今後、すべての公共施設を建て替えると、財源が足りない。財政事情を考慮して、現在の公共施設の面積の23%を削減する。建設予定の公共施設(右記)も含めるとさらに削減が必要。行政サービスを低下させないよう、統廃合や複合型施設で、コンパクト化を検討する。</p>	<p>消防本部庁舎を建て替え</p> <p>業務委託費 8014万9千円 【財源】国 3500万円 市 4514万9千円 28年度は、実施設計・地盤調査・測量など業務委託する費用 H30年度末に完成をめざす。</p> 	<p>木更津東インター付近に道の駅</p> <p>整備事業費 4億7千万円 【財源】国 1億2千万円 市の借金 1億7250万円 市 1億7750万円 土木、建築工事一式の費用 H29年度開業予定</p>
<p>この件の意見公募 3/24~4/22</p> <p>資料は公民館または木更津市のHPにて閲覧可能。</p>	<p>(仮)木更津火葬場</p> <p>整備運営事業費 849万2千円 【財源】市 849万2千円 H28年度は、基本構想の策定、PFI導入検討調査などの費用 H33年度の供用開始をめざす。</p>	<p>(仮)金田地域交流センター</p> <p>整備事業費 4016万8千円 【財源】国・県 1526万1千円 市の借金 2100万円 市 390万7千円 実施設計の費用 H30年度中、完成予定。</p>

木更津市の「へえ〜」クイズ-交通標識-

交通標識にもいろいろある。経年劣化で表示が消えたままだと交通事故になりかねない。種類によって維持管理の管轄が異なる。では、次の3つのうち、木更津市の管轄はどれ?

- ①  ②  ③ 

【答え】③

赤色の規制標識や青色の指示標識は警察、黄色の警戒標識は木更津市の管轄。消えかかっている交通標識があったら、
木更津市都市整備部 土木課 ☎ 23-8406

【あとがき】以前「四谷ひろば」を視察した。廃校になった小学校を地域住民が自主運営。世代を超えた交流の場・地域住民による地域貢献活動の場・地域の文化の発信拠点をめざし、施設貸出事業・サロン事業・パソコン教室など主催事業を実施■木更津市は、図書館や公民館も耐震化診断をする。公共施設は将来的に縮小や統合や複合型施設をすすめる。住民にとっては、苦渋の選択■大事なのは、①行政は、施設利用者と未利用者の両方の声を集約し課題を整理して、市民が客観的に判断するための「公共施設白書」をつくる②行政は、丁寧に市民への理解を求め■道は険しいが、道はある(のりこ)